

ニュース いちしNEWS

一志総合支所
地域振興課 発行
電話293-3000
FAX293-5544
平成28年12月16日
第32号

新津市誕生
10周年!

一志町ふれあいまつり

11月13日(日)津市一志総合支所周辺で「新津市誕生10周年 一志町ふれあいまつり」が開催されました。

秋晴れの下、一志中学校ブラスバンド部の演奏や特産品の販売、よさこい踊りなど盛りだくさんの内容で、農村環境改善センターの舞台では、麻倉末稀さんのパワフルライブや地元出身のシンガー「あつ」のスペシャルライブもあり、たくさんの来場者であふれました。



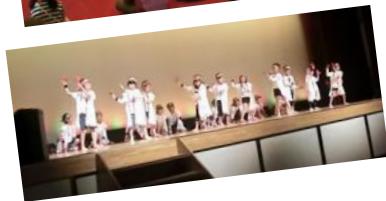
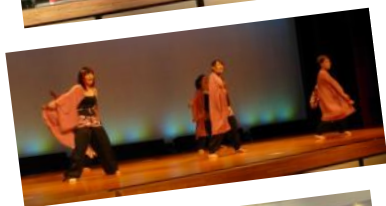
白山高校茶道部
による野点コー
ナーも好評でし
た。



恒例の餅つきで、まつりがスタート！
つきたてのお餅が振る舞われ、来場者が長い
列を作りました。



商店街コーナー
大賑わいで、完売続出でした。



ライブも盛り上がりました！



場内は食欲をそそる香りでいっぱい

温故知新大学開校 ～大井まちづくり委員会～

9月7日(水)旧大井小学校で大井町づくり委員会が主催する温故知新大学が開校しました。

温故知新大学では、地域に眠る知的財産の発掘と、活力ある地域の老若男女を育てようと、様々な教室や講座が展開される予定で、第1回目の「包丁研ぎ方セミナー」には25名の参加がありました。

参加者の皆さんは、刃物を扱う緊張感と和やかな雰囲気の中で、講師からコツを教わりながら、それぞれが家庭から持参した包丁を研ぎました。生まれて初めて刃物を研いだ参加者もあり、使い慣れた包丁に切れ味がよみがえり大満足でした。



継承される伝統文化 ～野口御神楽～

10月9日（日）津市指定無形民俗文化財の「野口御神楽」が、今年も盛大に波瀬の波氏（はて）神社で、五穀豊穡や家内安全などを祈願して行われました。

波瀬の獅子舞の起源ははっきりしませんが、江戸時代後半だろうといわれています。

波瀬では、昔から上之宮（三十八社大明神といい、現在の波氏神社の後方にありました。）の祭礼に獅子舞を舞ってきましたが、1909年（明治42年）8月、神社が統合されたあと、しだいに衰えました。1921年（大正10年）ごろ復活し、断続的に行われてきましたが、戦争のため中断しました。1975年（昭和50年）に野口御神楽保存会が組織されて復活し、翌年4月10日神社の祭礼で獅子舞が奉納され、現在は伝統文化として継承されています。



「伝兵衛」作りはじまりました

寒くなると食べたくなる鍋料理にぴったりの「伝兵衛」作りが一志町石橋にあるJA三重中央の加工場で始まりました。

伝兵衛は、地元の一志米のみでできた、きりたんぽ風の鍋食材で、鍋料理が恋しくなり始める10月中旬から翌年4月頃まで作られ、12月から1月頃に生産のピークを向かえます。伝兵衛は地元の女性3人が作り方を工夫しながら手作りしています。ガス窯で炊いた一志米を荒くすり潰した後ステンレスの棒に巻き付けて成形し、専用の遠赤外線バーナーできつね色になるまで焼き上げると、香ばしい香りが作業場いっぱいに広がりました。

作業をされる方は、「自分たちの作ったものが店頭に並び、おいしく食べてもらうと思うと嬉しい。手作業から生まれる素朴な味が、長年愛されていることに誇りを感じます。」と話してくれました。



川合文化会館 文化祭

10月22日（土）川合文化会館で34回目となる文化祭が開催されました。

初秋の好天に恵まれ、様々な催しに幅広い世代の来場者が訪れ、文化交流のみならず、世代間の交流という面でも貴重な一日となりました。



ジェフ・バーグランドさんの人権講演に大笑い



手話を使った保育園児の発表



着付けに挑戦



茶道体験
隣が気になるな～



つき立てのお餅
おいしいね



大正琴クラブの方々が伴奏してくれました。

レスリングを身近に感じてね ～親善試合見学とオリンピック報告会～

11月4日（金）一志中学校体育館でモンゴルのジェンコレスリングチームと、地元一志ジュニアレスリングチームの親善試合があり、一志中学校の全校生徒が見学しました。一志地区はオリンピックメダリストの吉田沙保里選手の出身地であることもあり、比較的レスリングに馴染みが深い土地柄ではありますが、生の試合を間近で見学できる機会はまれで、生徒たちはまじかで見るとの迫力に圧倒されていました。

一志ジュニアレスリングチームのゲスト監督として、吉田沙保里選手が姿を見せ、会場を盛り上げました。

一志中学校の生徒も選手として出場しており、普段学校では見せることのない真剣な表情での戦いに、ひととき大きな声援が送られていました。



11月5日（土）波瀬まちづくり協議会の主催で旧波瀬小学校に吉田沙保里選手・土性沙羅選手をお招きして、リオデジャネイロオリンピック報告会が開かれました。

両選手は、旧波瀬小学校を拠点として日々練習に励んでいる「一志ジュニアレスリング教室」出身で、詰めかけた大勢の来場者を前に、近況やオリンピックでの体験や裏話など普段テレビでは聞けないような貴重な話を披露してくれました。当日は、質問コーナーも設けられ、「メダルの重さは？」と質問した小学生には、メダルを掛けてもらうなど、思わぬサプライズもありました。

後半では、和太鼓の演奏や餅つきイベントもあり、汗ばむほどの好天に恵まれ、楽しい一日となりました。



「稲刈り体験」 一志東小学校

9月23日（金）5年生の児童70人が、同小学校北側の実習田で稲刈り体験をしました。

実習で刈り取る稲は、5月2日の田植え体験で自分たちが植えたもので、JA三重中央と地元の方の協力により、無事刈り取りの日を迎えることができました。

刈り取った稲は、脱穀・乾燥等の作業を経て、後日お米になって学校に届けられ、自分たちで試食しました。

お米が食べられる状態になるまでの大変さと、自分たちが作ったお米を食べる喜びを学ぶことができた、貴重な体験となりました。



「福祉体験教室」 一志西小学校

9月23日（金）一志西小学校体育館で福祉体験教室があり、4年生28人が様々な体験を通して福祉について学びました。

この日の体験は、出前講座として、一志地区社会福祉協議会とUDまちづくり（香良洲）の協力により実現したもので、目が不自由な人のことを理解するため、アイマスクを着けた友達を近くの椅子まで誘導する・お菓子を食べるのを手伝ってあげる・紙に自分の名前を書く等の課題にチャレンジしたり、目の不自由な人のために作られた、点字ブロックや商品に施された様々な工夫について学んだりしました。

体験後児童からは、「アイマスクをすると、近くの椅子に座るだけでもすごく難しかった。」「点字ブロックの上に自転車を停めないように気を付けます。」との感想が聞かれました。

一志西小学校では、車いす・点字・盲導犬と今後も福祉についてシリーズで体験をしていく予定です。



シリーズ 地域の名所旧跡 . . . その②

産湯山 誕生寺（大仰地区）

《三重県指定文化財》



誕生寺の全景



産湯の井戸

当地の華香寺（けこうじ）が1872年（明治5年）廃寺になったのを残念と思った伊賀の西蓮寺の山主であった徳井隆道師が再興の許可を取り、1881年（明治14年）に華香寺の本堂を真盛上人の実家小泉家のあった場所に移転増築し、浄土宗の開祖法然上人の先例にならって寺の名前を誕生寺と改めたとされています。真盛上人の先祖が孝元天皇であることや、上人が宮中進講師として朝廷に貢献されたことなどにより、本堂内陣の欄間には菊の御紋（直径48cm）が掲げられています。

本尊は阿弥陀如来坐像（53cm）で、華香寺の本尊であった阿弥陀如来坐像（45cm）も祀られています。

また、戦国時代の年号が刻まれた庚申塔が祀られており、砂岩に阿弥陀如来立像を半肉彫にあらわし、庚申塔のなかでも早い部類に属し、全国的にも注目される例といえます。

境内一帯は、1938年（昭和13年）三重県史跡に指定され、その一角に真盛上人の誕生にあたって使われたといわれる「産湯の井戸」があります。石碑には「南無阿弥陀仏」の文字が刻まれています。（上人の真筆の模刻）「南」の一筆目が長いのが上人の文字の特徴といえます。また、寺宝には産湯の樽や家系図などがあります。（引用主要文献「一志町史」）

「あいあいサロン」乳幼児ふれあい事業 ～川合文化会館～

川合文化会館では月2回、ミニデイサービス事業「あいあいサロン」を行っています。その内年間2回程度川合保育園子育て支援センターと合同で乳幼児・保護者とのふれあい事業を実施しています。

9月1日（木）の合同事業では、お年寄りと乳幼児と保護者が一緒になって、劇を観たり、小麦粉カラー粘土遊びをしました。粘土遊びが大好きな子どもたちが、身中粘土だらけになりながらはしゃぐ姿につられて、お年寄りたちも大きな笑いをあげていました。



津市レークサイド君ヶ野から臨時職員募集のお知らせ

レークサイド君ヶ野で働いてみませんか？

現在、市営施設「レークサイド君ヶ野」では、臨時職員を募集しています。主な勤務条件は、次の通りです。

詳細については、下記にお問合わせください。

- ・勤務場所 . . . 津市レークサイド君ヶ野（津市美杉町八手俣169-2）
- ・勤務内容 . . . 調理補助及び接客業務など（レストラン、宴会の配膳、皿洗い、清掃、レジ精算など）
- ・雇用形態 . . . 市臨時職員
- ・時給額 . . . 1時間あたり850円（別途通勤手当支給あり）
- ・休日 . . . 週休二日制（水曜日他1日）
- ・勤務時間など . . . 6：00から22：00の内6時間程度 時間外勤務もあります。

☆問い合わせ 美杉総合支所 地域振興課 産業振興・環境担当 ☎272-8085

